

2017年度 シラバス情報表示画面

科目コード : 52814 単位数 : 2

科目名	公共政策論	科目責任者	劉 継生
課題と試験担当教員	黄 國光、劉 継生		
履修方法	T テキスト学習		
ナンバリング	CLAWP350		

■ 科目概要

私たちを取り巻く現在の少子高齢化社会では、福祉問題、年金問題、環境問題、都市問題、教育問題など多くの社会問題が山積しています。これらの問題を解決するための手法が「公共政策」です。公共政策とは、社会問題を解決するために政府、市民、民間企業、市民団体などの主体がニーズや知恵を合わせてデザインした目的・手段・行動の体系です。これらに基づいて予算が編成され、条例が制定され、施策が実行されるため、公共政策は私たちの生活に大きな影響を与えています。本講義の目的は、公共政策の評価、立案、決定、実施に関する基礎知識を分かりやすく説明することです。

■ 到達目標

公共政策の特徴とその効果について総合的に評価できるようになる。
公共政策の立案・決定・実施の仕組みについて理解できるようになる。

■ 科目の計画・内容

学習範囲 該当する章など	学習内容
第1章 問題の発見と問題の分析	政策における問題とは何か 問題と課題の違い 問題の発見 問題の分析
第2章 政策実施過程での政策の変容	政策の変容とは何か 空間的要因による変容 時間的要因による変容 政策変容のメリットとデメリット
第3章 政策評価	政策評価とは何か 政策評価の目的 政策評価の方法 政策評価のフロンティア
第4章 政策の失敗・変更・修正	政策をどうやって変えるのか 政策見直しの対象 政策変更の方法 政策の病理
第5章 政策を実施するのは誰か	なぜ「新しい公共」か 「新しい公共」と政策の実施 「新しい公共」のための制度設計
第6章 政策学と民主主義	政策と民主主義の関係 政策と民主主義の手法の経緯 民主主義の取り組みと制度設計の政策学
第7章 現場からの政策学	政策学における現場の重要性 実験政策学 臨床・実験政策学のさらなる発展
第8章 政策の種類と決定までの手続き	消費増税の決定過程 法案の決定手続・過程の分析 政策決定の理論的検討

学習範囲 該当する章など	学習内容
第9章 政策形成の場	日本の原子力政策の失敗 原子力政策はどこでつくられてきたのか 政策過程の多元主義的な理解と新制度論
第10章 政策実施をめぐる ネットワークと環境	大学の質を確保するための政策の実施体制 規制から自己規制へ 複雑系の政策実施ネットワーク
第11章 政策の統合と連携	東日本大震災とその復興政策 政策学から見た震災復興 政策統合と政策連携
第12章 国際社会と対外政策	グローバル化 国際社会とリアリズム 対外政策決定
第13章 国連平和維持活動 の歴史と現状	国家間戦争と地域紛争 国連PKOの事例 国連PKOの変遷
終章と序章	政策学の基本 政策決定や政策過程の分析と理論的方法 政策学として学ぶべきこと

■ 学習方法・評価

種別	評価基準
試験	公共政策の立案・決定・実施・評価の基礎理論についてどこまで理解できたかを評価します。
レポート	レポートを書くときは、そのレポート課題が何を要求しているかをよく考え、焦点を当てて作成してください。レポート課題解説を必ず読んで理解してください。

■ 評価方法

- 科目試験：70%
- レポート：30%

■ 教科書

書名：政策学入門
著者名：新川達郎編
出版社名：法律文化社
出版年：2013
版：
刷：
ISBN：978-4-589-03528-8

■ 参考書

秋吉貴雄・伊藤修一郎・北川俊哉『公共政策学の基礎』有斐閣2012年

■ 履修上のアドバイス

『公共政策論』は複数の領域にまたがる学際的分野です。その広範な内容を理解するためには、思考の視野を行政、社会、法律、政治、意思決定、問題解決などへと広げ、総合的に学ばなければなりません。レポート作成と科目試験を通じて学習内容を確実に自分のものにするよう心がけてください。

■ 自習時間

レポート1 課題あたりの作成に20時間、科目試験のために最低40時間学習してください。

■ 担当者のプロフィール

1987年 北京大学都市・地域計画学科卒業

1995年 東京工業大学社会工学専攻修了 工学博士

現在 創価大学通信教育部教授